

大阪市ボランティア活動助成事業
榎並地域福祉能プロジェクト

「第3回城東区 SARUGAKU 祭」プレイベント

第2回城東区キャンドルナイトin城北川

ろうそく能

11月15日(土)

18時30分開演

UR都市機構

リビエール関目 滝の広場



この辺りが榎並荘という荘園だった昔、南北朝から室町時代にかけ、そこに榎並猿楽が座を構えていました。その歴史に因み、ろうそく能を開催いたします。
蠟燭のほのかな灯りの中で“古(いにしえ)”の能をお楽しみください。

出演

仕舞 山中 雅志(観世流シテ方)

能「経正」 水田 雄勝(観世流シテ方)

ほか

ろうそく能

主催

城東区ゆめ～まち～未来会議

共催

NPO法人なにわ文化芸術芸能推進協議会

社会福祉法人視覚障害者文化振興協会

(JBS日本福祉放送)

NPO法人フェリスモンテ

アイラブ城北川実行委員会

城東区役所

協力

NPO法人地域自立支援推進協議会JOTO

あらすじ

「経正」

京都・仁和寺御室御所に仕える行慶(ぎょうけい)僧都は、法親王の命により、一の谷の合戦で討ち死にした平経正(たいらのつねまさ)を弔うこととなりました。琵琶の名手として知られた経正が愛用した青山(せいざん)という銘の琵琶を仏前に捉え、経正の成仏を祈る音楽が響きます。

夜半を過ぎた頃、燈火(ともしび)のなかに人影がほのかに見えてきました。不思議に思った行慶がどういう方が現れたのかと問うと、その人影は「経正の幽霊である、お弔いの有り難さに現れたのだ」と告げるのでした…。